



マークの付いた行事は「石狩市 市民生活便利帖(動画版)」でもご紹介しています。 <http://benri.i-eris.tv/>



マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>

■6/19(火)

## 南線小学校図書館へ児童書贈呈

「NPO法人ひとまちつなぎ石狩」から、南線小学校図書館へ児童書30冊が贈呈されました。同法人が3月に開催した中古本市「ブック・マーチ」において、頒布して得た売上金の一部をもとに、南線小学校学校司書へ選書を依頼。「平和」をテーマにした本などが図書館に並びました。

**Voice**

本をくださって、ありがとうございます。いただいた本を、委員会活動に役立てていき、学校みんなが本を読む習慣を身につけてくればと思います。(南線小学校図書委員長 泉谷早紀さん)



■6/23(土)

## いしかり浜サンドパーク2012

石狩浜に巨大なサケが出現!? 昨年に続き開催された「いしかり浜サンドパーク2012」。今年は世界で活躍するサンドアーティスト保坂俊彦さんが、サケをテーマとした高さ2.4mの大砂像を制作し、訪れた来場者はその精巧な作りに驚きと関心を寄せていました。また、同会場では砂像コンテストや景品が当たるミニゲームも開催されるなど、初夏の石狩浜は大いににぎわいました。

**Voice**

北海道で唯一の砂像イベントということで、素晴らしい可能性を感じました。石狩発として広がることを期待します。(サンドアーティスト 保坂俊彦さん)



■6/24(日)

## 厚田区スポーツと食の体験

望来コミセン「みなくる」野外広場で開かれた「厚田区スポーツと食の体験」には、厚田区内の子どもから高齢者まで約200人が参加。今年は「昭和にタイムスリップ」をテーマに、たこ揚げやコマまわしなどの「昔遊びひろば」や、飛んだ距離を競う「紙飛行機グランプリ」が催されました。「食のひろば」では恒例の厚田産そば粉を使った手打ちそばが提供され、懐かしさと楽しさが一体となったひとときでした。

**Voice**

コマまわしやめんこなど、子どものころに戻って久々に燃えました。まだまだ腕は落ちていませんね!(中西元典さん)



■7/1(日)

## 辰・竜・龍 開運龍尽くし

本町にある石狩尚古社資料館で「辰・竜・龍 開運龍尽くし」展示会が始まりました。「竜」に関する書をはじめ、太鼓、花瓶、着物や羽織など、明治時代のものから昭和のものまで約50点が並びます。展示会は11/4まで開催しており、入場料は無料です。来館時は電話予約してください。同館 ☎62-3380

**Voice**

「竜」に関するさまざまな作品を集めました。中でも江戸時代末期から明治初期に活躍した漢学者で歴史家の重野成斎の書は迫力があり、まさに天に昇る「竜」を文字で表現しています。ぜひ、見に来てください。(石狩尚古社 中島勝久さん)





まちの主な出来事を写真で振り返ります。

# まちの話題



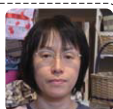
■6/16(土)

## おもちゃフォーラムin いしかり 2012

遊びの楽しさとおもちゃの大切さを知ってもらうために、今年もNPO法人北海道子育て支援ワーカーズがおもちゃフォーラムを開催しました。ぼけっとママが担当するアートウォームには、開始と共に親子連れが続々と入場し、会場いっぱいになった木の砂場やカラフルな積み木などのおもちゃで夢中になって遊んでいました。

**Voice**

木のおもちゃは温もりや匂いが子育てに良い影響を与えます。子育て中の親や子どもはもちろん、高齢者や障がいのある方など、多くの方に触れていただき、木の温もりを感じてほしいです。(ぼけっとママ 宮田あゆみさん)



■6/17(日)

## 浜益地区で津波避難訓練

小雨交じりの中、浜益地区で約60人が参加し、津波避難訓練が行われました。午前9時に津波を知らせるサイレンが鳴り響くと、参加者は避難場所である浜益支所庁舎、浜益中学校グラウンドへ徒歩で避難。参集までの所要時間は14分と迅速な行動でした。

**Voice**

災害は忘れたころにやって来ると言いますから、これからも定期的に行って意識付けするのが重要ですね。高齢者などの災害弱者についても、今後検討していく必要がありますね。(蛸名幸四郎さん)



■6/19(火)

## 双葉小学校で「ユネスコ集会」

双葉小学校では、ユネスコスクールへの登録承認を受けて、児童会が中心となり、全校児童による「ユネスコ集会」を実施しました。集会では、北海道ユネスコ連絡協議会と石狩ユネスコ協会の方々から登録証とプレートが贈呈されたほか、今まで取り組んできたユネスコ活動を振り返り、平和や世界の国々についての理解を深めました。

**Voice**

ユネスコスクールに登録されて、とてもうれしいです。これからもずっと、ボランティア活動を中心に頑張りたいと思います。困っている子どもたちのために何かできれば協力したいです。(双葉小学校児童会長 山森宏翔くん)



■6/19(火)

## ニシンの水産教室と放流体験

厚田小学校3・4年生の児童が、総合学習の一環としてニシンの水産教室と放流体験を行いました。石狩湾漁業協同組合の方からニシンの生態や資源維持・増大のための取り組みについての説明を受けた後、厚田海浜プールにて約2,000匹のニシンの稚魚を放流し、大きく成長して戻ってくることを願っていました。

**Voice**

ニシンの教室へ行き、放流を始めてから魚が捕れるようになったり、大きい魚だけを捕るために網の目を大きくしていることを、初めて知りました。(厚田小学校3年 佐藤穂乃花さん)

